

3 秘部を“美部”にできる

ほとんどの時間、洋服やランジェリーの下に隠れている背中やデリケートゾーン。いざ、人目に触れたとき、自他ともにごっかりしないために、日頃からお手入れを。秘められていた部分が美しい……。それで女の株もグッと上がるはずだから。

自分では見えない、
届かない背中も
抜かりなく

[5] アルガンオイルの保湿効果で毛質をふんわり柔らかくするアンダーヘア用トリートメント。低刺激で毎日使える。ピコドンナ ボタニカル・ソフナー 100g ¥2,800/クルプロジェクト

[4] 厳選したオーガニック原料で優しくケアする、デリケートゾーン向け保湿&美白アイテム。アンティーム ホワイト クリーム 100ml ¥2,600 /サンライ・インターナショナル

[3] 生理中のニオイ、汗やおりものの不快感を、植物パウダーがサラッとひと吹きで軽減。サマーズイブ フェミニン フレッシュネススプレー 56.7g ¥850/ビルボックス ジャパン

[2] ソフトニング成分やエモリエントオイルを配合。肌を柔らかくほぐし、健やかに保ってくれる。潤滑油にも。ウーマンエッセンシャルズ マッサージオイル 100ml ¥4,200/BCL

[1] 抗炎症&抗菌作用のある化粧水を含ませ、かゆみやニオイをケア。ピュビケア オーガニクス デリケート コットンワイブ フレッシュシトラス 12枚入り ¥600/たかくら新産業

トレンドのオフショルダーに袖を通し、露わになった背中や荒廃ぶりに、愕然とした人も少なくないのでは？ ニキビや肌のザラつき、産毛も生え放題で……。スプレー式のアイテムや入浴剤などを賢く活用して、バックシャンを目指しましょう。

普段、人目に触れないからこそ、意識の差は明白

「いつでも裸になれる女」的には、デリケートゾーンは決しておろそかにしてはいけない重要パーツ。最近は洗うもの、潤すもの以外にも、さまざまな悩みに応えるアイテムが登場。さらに磨きをかけられそうです。

Delicate Zone Care

ゴワつきがちなアンダーヘアをボリュームダウン



5

Vラインや脇、乳首の黒ずみも明るく解消

デリケートゾーン専用のデオドラントスプレー



4



3



2

マッサージで血行を促し、絹のようになめらかな肌に



1

携帯用ウェットシートで、いつでもどこでもケア



湯舟に浸かって、ゆったり背中や肌荒れをケア

洗いながら肌状態を整えるボディ用ニキビケア

人気のニキビケア化粧水が便利なミストタイプに

- [3] 温泉と植物の力で肌荒れやニキビ、湿疹などもケアする薬用入浴剤。湯上がりサッパリ、肌スペースに。薬用ビューネ バスソルト[医薬部外品] 20g×30包 ¥3,500/メナード
- [2] ふわふわの泡で汗や皮脂をしっかり落とし、ニキビの原因を優しくオフ。乳酸ナトリウムが角質を柔らかく。クリアボディコンディショニングウォッシュ 260ml ¥1,000/オルビス
- [1] ひんやり清涼感のある微細なミストが、毛穴の開きやニキビをすっきりケア。逆さにも使える。薬用アクネ ボアケアアロージョン(ミスト)[医薬部外品] 80ml ¥1,200/エテュセ

背中や脇の産毛が“たてがみ”になっている悲劇!

背中や脇の産毛はほかの部位と比べて、濃いことが多い。ハンドル部分が20cmもあるこんなカミソリでまめにシェーブを。横滑りしても安全なガード付き。キャミ剃る ¥400/貝印

実は、彼に指摘されてサロンに処理しに来る人も多いのだとか。「Iゾーンと肛門周りのOゾーンは処理して、恥骨上部のVゾーンをトライアングル形のVゾーンヘアに整えるのが、男性にはいちばん好評。腕のいい施術者なら、毛量や毛質を整えることもできます」(得田さん)。デリケートゾーンのお手入れについても、得田さんから一言「ヘアがないと肌は乾燥しやすく、摩擦も受けやすいので、専用アイテムで洗う」と保湿が基本。体のほかの皮膚と比べて約40倍、経皮吸収しやすいパッツなので、使うものは厳選してほしいです。ヘアを処理したら完了ではなく、アフターケアをしてこそ秘部は美部になるのです。

男性人気ナンバーワン! 目指せVゾーンヘア

水着の季節、アンダーヘアの処理は大丈夫? 近頃、ビュービックヘア(アンダーヘア)のお手入れが急速に浸透。デリケートゾーンを専用アイテムでケアする人も増えていきます。最近の傾向はあるのか、ビュービケアジャーナリストの得田由美子さんに聞いてみたところ、「以前はランジェリーからはみ出るヘアやニオイのケアが中心でしたが、ヘアのゴワゴワ感を気にして毛質を柔らかくしたいという人が増えました」(得田さん)。そもそも、アンダーヘアを処理するメリットとは? 「経血、おりもの、尿すべてに触れるため、体のなかで最も排泄物が混ざり、雑菌が繁殖しやすいのがアンダーヘアです。女性器周囲(Iゾーン)のヘアが未処理だと、ニオイの温床に。ヘアを処理すると体感温度が変わって涼しく感じますし、生理中のムレも軽減されます」(得田さん)